

日本大学芸術学部
芸術総合講座Ⅷ「ワン・アジアから芸術の役割を考える」
実施期間：2012年4月～7月

01. 4月13日「芸術学部にとってのワンアジア」
木村 政司（日本大学教授）
02. 4月20日「いまなぜワンアジアなのか？」
鄭 俊坤（ワンアジア財団首席研究員）
03. 4月27日「ライブエンタテインメントからワンアジアの可能性を考える」
北谷 賢司（エイベックス・グループ・ホールディングス 特別顧問、
金沢工業大学虎ノ門大学院教授）
04. 5月11日「アジアの戦場から世界を考える」
渡部 陽一（戦場カメラマン、フォトジャーナリスト、タレント）
05. 5月18日「中国文学からワンアジアを考える」
呉 川（日本大学教授）
06. 5月25日「テレビドラマに描かれるアジアのメンタリティ」
中町 綾子（日本大学教授）
07. 6月01日「演奏家としてのワンアジア」
呉 汝俊^{ウー ルーチン}（京胡奏者・俳優・日本大学客員教授）
08. 6月08日「オペラクラシックのアジアにおける広がりを考える」
金 明信（ソウル・オペラクラシック社）
09. 6月15日「NHKドラマ制作からアジアを考える—大河ドラマ「江」担当者」
丸山 純也（デザインセンター 映像デザイン部 チーフデザイナー）
10. 6月22日「ドキュメンタリーからアジア共同体を考える」
鈴木 康弘（日本大学教授）
11. 6月29日「舞踊のシルクロードからワンアジアを考える」
小林 直弥（日本大学准教授）
12. 7月06日「留学生が日本のクールをどう考えているのか？」
（アジア人留学生と日本人学生とのディスカッション）
木村 政司（日本大学教授）
13. 7月20日「総括—ワンアジアへの道」
佐藤 洋治（ワンアジア財団理事長）
14. 9月29日 特別講義 「中国演劇からワンアジアを考える」
周 龍（中国戯曲学院教授） 范 旅（演劇学科）